

事業所名: グループホーム あんしん

作成日: 平成22年10月21日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	昼間の避難訓練は実施しているが、夜間想定 of 訓練は行った事がない。他施設での災害も夜間に多いので、早急に実施する必要がある。	秋季全国火災予防運動の期間(11月9日～15日)内には実施する。	火災予防運動資料の“住宅防火・いのちを守る7つのポイント”をポスター化し、食堂・事務室・休憩室に掲示した。避難通路の整備点検を行った。	0.8ヶ月
2	11 26	話し合いの場を設けて入るものの議事録として不参加職員に周知されていない。	月1回の職員会議を開催する。入居者様の情報の共有化。	会議開催予定日を勤務表に入れる。各職員が介護計画に添えるよう、いつでも確認できるようにする。小さな気づきもケース記録に残す。	1ヶ月
3	6 36	身体拘束や虐待に関する認識を統一する。	外部研修会への積極的な参加と報告。	身体拘束に関する事例を参考資料として配布し、他施設の取り組みを知ってもらう。	2ヶ月
4	10	法人内での異動が多い為、ご家族様とのコミュニケーションが一部職員とのみになりがちである。	ご家族様が意見・要望を話しやすい雰囲気をつくる。	玄関内に職員の写真を掲示する。	2ヶ月
5					ヶ月